



第 1 号

編集発行：鎌倉ケアマネ連絡会発

発行責任者：野口 三郎

発行日：平成20年2月15日

# 鎌倉ケアマネ連絡会

## 広報紙発刊にあたり

鎌倉ケアマネ連絡会  
世話人代表 野口 三郎

春の訪れを待ちわびる今日この頃、日頃より鎌倉ケアマネ連絡会にご協力及びご参加頂き有難うございます。鎌倉ケアマネ連絡会も今回記念すべき広報紙第1号を発刊する運びとなりました。この連絡会が発足し6年、少しずつ力をつけ成長してまいりました。これというのも、発足当初からご苦勞をいただいていた世話人の方々の地道な下地作りがあり、やっとここに芽を出し始めることができました。皆様には感謝を申し上げます。

19年度のケアマネ連絡会の主な活動として以下の3つの取り組みがありました。

- ①連絡会の運営にあたり、多くの方々の参加により連絡会を組織化することができました。広報部会、研修部会、事例検討部会の3部会に分かれそれぞれの部会が独自に、または協力し活発に活動するようになり、会員の皆様への情報の発信、スキルアップ等に貢献できました。
- ②ケアマネジャー各個人の意識を高めてもらうために個人登録制にしました。これにより1人ひとりの意識を高めることができました。
- ③最後にケアマネジャーの資格が更新制になりそのための更新研修を県の指定を受け、連絡会のメンバーが中心となりプロジェクトチームを立ち上げ、研修を主催し無事介護支援専門員更新研修等を終える事ができました。

以上の活動が19年度の主な成果です。

今後も会員1人ひとりに少しでも役に立てる連絡会であると共に、皆様のご協力により、よりよい連絡会を作ってゆきたいと思っております。会員の皆様のご意見、ご希望など聞かせてくださいませ。

## 研修部会より

鎌倉ケアマネ連絡会 平成19年度 研修部会活動報告

- 7月 支援機構 介護保険サービスの苦情相談室 研修会（共催）  
「小規模多機能型居宅介護について」  
講 師：神奈川県立保健福祉大学教授 太田貞司先生  
出席者：86名
- 9月 訪問介護事業者とケアマネとのネットワーク会議（主催）  
「ケア目標の共有化を図ろう！！」 ～ヘルパーの目、ケアマネの目～  
出席者：90名
- 10月 医療と福祉のネットワーク会議（共催）  
「グループ討議 ～それぞれのテーマで・・・～」  
出席者：138名
- 11月 訪問介護事業者とケアマネとのネットワーク会議（主催）  
「記録の重要性について」  
講 師： 神奈川県保健福祉事務所 保健福祉課 金田友伸氏  
出席者：119名
- 1月 支援機構 事業者研修会（共催）  
「市民の生活を支えていく介護保険サービス  
～居宅介護支援事業所とサービス事業所の連携～」  
講 師：特別養護老人ホーム ラポール藤沢 施設長 阿部充宏氏  
出席者：106名

3月12日（水）18時30分～20時30分  
（予定） 事例を通して長期目標・短期目標の表し方を学ぶ

研修部会より:今年度の研修のポイントはケアプランの目標設定やそれを訪問介護計画にどのように反映させ支援をしたらいいのか、一緒に支援計画を立ててみました。

ケアマネの情報の出し方、目標設定や訪問介護計画の表し方を改めて考えました。介護保険制度開始後、8年を過ぎようとしております。平成18年度には居宅介護支援の報酬引き上げ、標準担当件数も35件と定められ、ひとりひとりの利用者に対して質の高いケアマネジメントが求められるようになりました。アセスメント方法・目標設定・評価の方法・制度の適正化・・・と、私たちの業務の方法やあり方を皆で再確認していくことが求められていると思います。これからも意見交換しながら一緒に学びたいと思います。

**\* 皆様から今後のご意見・要望をどしどしお寄せください。**

よろしく願いいたします。

## 事例検討部会より

事例検討部会は、毎月1回月初めにNPOセンター鎌倉に集まって、困難事例やケアマネジャーとしてスキルアップのために和気あいあいと、勉強する自主参加の会です。  
(参加無料)

ケアマネジャーの日常業務は、煩雑で、相談したいことは沢山ありませんか？一人で悩まないで、皆と知恵を出し合いながら一緒に勉強しましょう。皆様、お気軽にご参加下さい。ケアマネジャー以外の方もぜひご参加ください。

### 平成19年度 事例検討会 活動内容

- 4月 事例検討 「妻と長男の意見が異なり対応に困っている」
- 5月 事例検討 「どこまで本人の意向を受け入れてゆくか」
- 6月 事例検討 「老健に6ヶ月入所した後の在宅生活について考える」
- 7月 インシデントプロセス方法を学びながら事例検討 (1回目)
- 8月 インシデントプロセス法による事例検討 (2回目)
- 9月 インシデントプロセス法による事例検討 (3回目)
- 10月 インシデントプロセス法による事例検討 (4回目)
- 11月 いろんなケアマネさんの居宅サービス計画書を見てみよう。  
(8件の居宅サービス計画書を見比べ、文章表現を学ぶ)
- 12月 居宅サービス計画書の文章表現について  
(前月の8件の中から1件を選び、さらに表現方法を検討)

【今後の日程】 いずれも18:40～ 場所：NPOセンター鎌倉

- ① 3月3日(月) ② 4月1日(火) ③ 5月1日(木)

皆様のご意見、ご参加をお待ちしています。

## 支援機構より

### 介護支援専門員専門研修及び更新研修実績のお知らせ

昨年実施いたしました、介護支援専門員専門研修及び更新研修について多数ご参加をいただき、ありがとうございました。

遅くなりましたが、実績についてお知らせいたします。

- ・専門研修Ⅰ 修了者 55名
- ・更新研修(専門Ⅰ相当) 修了者 11名
- ・専門研修Ⅱ 修了者 56名
- ・更新研修(専門Ⅱ相当) 修了者 18名

\* 来年度も実施予定ですので対象の方は是非ご参加下さい！！

## 市役所担当課からのお知らせ

\*ご参加をお願いいたします。

◎3月26日(水) 18:30~20:30 鎌倉市福祉センター第1・2会議室  
・介護保険事業者研修会  
居宅・施設ケアマネジャー・訪問介護事業所・通所介護事業者・地域包括支援センター・在宅介護支援センターを対象とした、高齢者福祉課、市民健康課からの来年度の取り組み及び後期高齢者医療制度等についての説明会。

◎ その他市役所等の活動について

市の高齢者福祉担当、介護保険担当及び鎌倉市社会福祉協議会では、地域福祉の向上について下記のような意見交換会を実施しています。

今後はこれらのネットワークをより強化し皆様に必要な情報提供を行ってゆきます。

\* 原則参加はできません

第2回医療・福祉連携会議 2/22(金)

市内14病院の医療ソーシャルワーカー等と地域包括支援センター、在宅介護支援センター、神奈川県鎌倉保健福祉事務所との意見交換会

ボランティア交流会 2/27(水)

鎌倉市ボランティア連絡協議会会員、地区社会福祉協議会、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、鎌倉市ホームヘルプ連絡会等との意見交換会

### 編集後記

早いもので今年度も1ヶ月余となりました。今年は2年ぶりの雪も降り例年より寒いのかな?と置いていたら平均気温は例年と変わらない年だそうです。

鎌倉ケアマネ連絡会 広報紙第1号発行にあたり関係者の方々には多大なるご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。これからも継続して発行し皆様への情報発信の場としていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

**☆広報紙のタイトルを募集しております、皆様からのご意見お待ちしております。**

鎌倉ケアマネ連絡会 広報部会(早川・山口・門脇・小鍛冶・佐藤)